

こうち男女共同参画プラン目標値

資料 1

テーマ	柱	項目	令和2年度末 (R3.3月末時点)	令和3年度 (R4.3月末時点)	評価 (○・△・×・-)	評価に対する認識	令和7年度目標値	
1	意識 を 変 え る	(1) 社会全体の意識を変える						
		男女共同参画計画策定市町村の割合	市81.8% (9市) 町村34.8% (8町村)	市100% (11市) 町村52.1% (12町村)	○	・ 人不足や策定が努力義務であるため、他の計画策定が優先されている ・ 総合計画との一体的な策定が可能である旨を周知する等の働きかけが必要	市100% (11市) 町村70%以上 (17町村以上)	
		女性活躍推進法に定める推進計画策定市町村の割合	市36.3% (4市) 町村21.7% (5町村)	市54.5% (6市) 町村21.7% (6町村)	△		市100% (11市) 町村70%以上 (17町村以上)	
		(2) さまざまな場での意識を変える						
		「家庭生活」で男女が平等と感じている割合 (男女共同参画社会に関する県民意識調査)	35.2% (令和元年度調査)	(R6年度調査予定)	-		45% (R6年度)	
		高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略で定めた目標値 (R6年度目標値)						
		男女共同参画関連講座への男性参加者数	主催講座139人 出前講座748人	主催講座127人 出前講座573人	△	広報を強化し、特に出前講座の利用拡大を図る必要がある	10,000人 (R2~R6年度累計)	
		「職場生活」で男女が平等と感じている割合 (男女共同参画社会に関する県民意識調査)	34.3% (令和元年度調査)	(R6年度調査予定)	-		45% (R6年度)	
		高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略で定めた目標値 (R6年度目標値)						
		ワークライフバランス推進延べ認証企業数	441社	543社	○	・ 認証企業数は、順調に増加 ・ 建設業の割合が半数程度を占めるため、医療・福祉、製造業など他業種への拡大に向け取り組んでいく	615社	
2	場 を ひ ろ げ る	(1) 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大						
		県の審議会等の委員の男女構成	男女構成(女性委員の割合)	30.3%	29.5%	×	適任者に女性がない場合や、あて職で委嘱している場合が多く、女性委員の割合が増えづらい	均衡
			改選時に少ない方の性の委員を1名以上増やした審議会の割合(一方の性が40%未満の審議会対象)	13.0%	15.0%	×	同上	90%
		「政治の場」で男女が平等と感じている割合 (男女共同参画社会に関する県民意識調査)	16.4% (令和元年度調査)	(R6年度調査予定)	-		25% (R6年度)	
		女性活躍推進法に規定する高知県事業主行動計画で定めた目標値						
		県職員 (知事部局)	新規採用職員に占める女性割合	33.3%	50.0%	○	今後も目標達成を維持する	40%
			管理職における女性職員の割合	12.1%	14.2%	○	目標値達成に向けて増加している	18.0%
			チーフ・班長職以上における女性職員の割合	24.5%	26.8%	○	目標値達成に向けて増加している	30%
		公立学校	教職員の採用者に占める女性の割合	教員46.8% 学校事務56.5%	教員46.9% 学校事務100%	○	均衡状態を維持	教員50% 学校事務50%
			教職員の管理職に占める女性の割合	29.5%	30.8%	○	令和7年度末まで30%以上を維持	30%
事務職員の管理職に占める女性の割合	55.3%		55.3%	○	均衡状態を維持	50%		
県警本部	令和8年4月1日における警察官に占める女性の割合	10.9% (R3.4.1現在)	11.3%	○	引き続き取組を推進する	13%		
	補佐級以上の一般職員に占める女性の割合	40% (R3.4.1現在)	41.9%	○	均衡状態を維持	40%		
	女性警察官に占める巡査部長以上の割合	38.8% (R3.4.1現在)	38.0%	×	・ 増加している女性警察官の全体数に対して、(対象者の多くが育児休業中である等)昇任者数が追いついておらず、かつ巡査部長以上の階級者の退職により割合が減少している ・ 昇任試験の結果次第で達成状況が変動するため、厳しい状況にあるが、引き続き女性警察官のキャリアアップに努め、目標に向け取組を推進する	40%		
(2) 働く場をひろげる								
高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略で定めた目標値 (R6年度目標値)								
県内企業における育児休業取得率 (高知県労働環境等実態調査)	男性: 7.6% 女性: 95.7% (H30)	男性: 15.8% 女性: 97.6%	○	前回調査から男性の取得率が向上(7.6→15.8)しているが、目標達成に向けて更なる取組が必要	男性:30% 女性:100% (R6年)			
県内企業における時間単位年次有給休暇制度導入率 (高知県労働環境等実態調査)	29% (R元)	41.8% (R4.3公表)	○	前回調査から導入率が向上したため、40%から50%にR6目標を上方修正した。引き続き導入促進に向けて取り組む	50% (R6年)			
高知県職員子育てサポートプラン等で定めた目標値								
県職員 (知事部局)	子どもが生まれた男性職員の育児休業取得率	61.2% (41/67)	70.4% (50/71)	○	目標を達成。引き続き高い取得率を維持できるよう取組を継続	50%		
	子どもが生まれた女性職員の育児休業取得率	100% (48/48)	100% (42/42)	○	目標を達成。引き続き高い取得率を維持できるよう取組を継続	100%		
	配偶者の出産休暇・男性職員の育児参加休暇	68.7% (46/67)	76.1% (54/71)	△	目標には届かなかったものの、増加傾向にあり、引き続き取組を継続	あわせて5日以上 取得 100%		
県立学校	子どもが生まれた男性職員の育児休業取得率	3.8%	10.7%	△	男性職員の育児休業取得体験談の発信等により取得の推進を目指す	50%		
	子どもが生まれた女性職員の育児休業取得率	100.0%	100%	○	現状を維持	100%		
	配偶者の出産休暇・男性職員の育児参加休暇	あわせて5日以上 取得 28.3%	あわせて5日以上 取得 33.9%	△	育児に関する休暇取得支援プログラム等の取組により取得の推進を目指す	あわせて5日以上 取得 100%		
県警本部	子どもが生まれた男性職員の育児休業取得率	13.5%	41.9%	○	引き続き取得率の向上・制度利用の促進に努める	50%		
	子どもが生まれた女性職員の育児休業取得率	92.0%	100.0%	○	引き続き取得率100%を目指す	100%		
	配偶者の出産休暇・男性職員の育児参加休暇	出産=2.80日 97.9% 育児=4.31日	91.2% 7.19日	△	対象職員及び対象所属に対する周知・教養を行い取得を促進する	あわせて5日以上 取得 100%		
高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略で定めた目標値 (R6年度目標値)								
高知家の女性しごと応援室における就職者数	117人	114人	△	コロナの蔓延により訪問等の減少が影響しているがオンラインの活用等の対応が必要	1,000人 (R2~6年度累計)			
3	環 境 を 整 え る	(1) 育児・介護等の基盤整備						
		高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略で定めた目標値 (R6年度目標値)						
		ファミリー・サポート・センター事業の提供会員数 (両方会員含む)	858人	906人	○	目標値を上回っていることからR6年度目標値を修正	1,200人 (R6年)	
		多機能型保育支援事業の実施か所数	20か所	17か所	△	事業の必要性の理解はあるものの、施設の本来業務の多忙感や人材の確保が難しい点などから実施につながりにくい。また、コロナの影響で事業がしづらい状況が続いている	40か所	
		延長保育事業の実施か所数	14市町村 140か所	14市町村 140か所	○	保護者のニーズに応じたサービスを提供する施設が増加しており、目標達成に向け順調に推移している	14市町村 140か所	
		病児保育事業の実施か所数	10市町村 23か所	11市町村 25か所	○	保護者のニーズに応じたサービスを提供する施設が増加しており、目標達成に向け順調に推移している	10市町村 25か所	
		一時預かり事業の実施か所数	25市町村 106か所	25市町村 110か所	○	保護者のニーズに応じたサービスを提供する施設が増加しており、目標達成に向け順調に推移している	26市町村 110か所	
		(4) 女性に対するあらゆる暴力の根絶						
		配偶者等からDV被害を受けたものうち、どこか(だれか)へ相談した者の割合 (男女共同参画社会に関する県民意識調査)	男性29.2% 女性56.3% (R元年度調査)	(R6年度調査予定)	-		男性40% 女性70%	